



平成30年度 多治見市の予算



駅南再開発完成イメージ



市民の安全・安心とにぎわいのある まちづくりに向けて

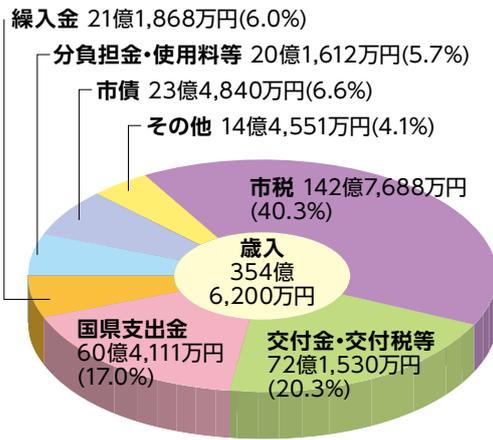
財政課 延島 TEL 22-1429

「まるごと元気!多治見」を基本方針とした第7次総合計画が3年目を迎え仕上げの段階に入っていきます。平成30年度予算では、従来からの事業の拡充だけではなく、未来のために投資する事業を盛り込みました。特に、市民の安全・安心施策として、「感謝と挑戦のTYK体育館」の改修と駐車場を整備し、災害時の拠点施設としての環境を整えます。また、多治見駅周辺のマンションなどの高層化に備えた35メートル級はしご車を更新整備します。引き続き駅南市街地再開発事業を支援するとともに、中心市街地のにぎわいを推進します。

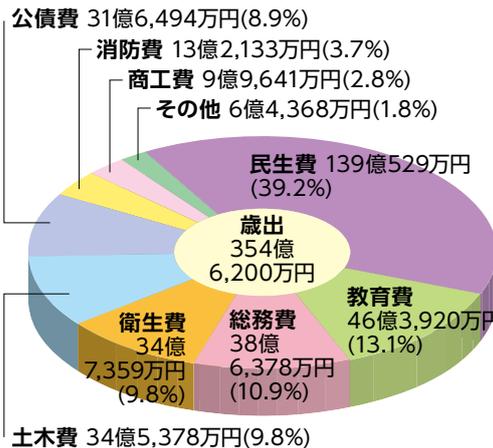
多治見市長
古川 雅典



平成30年度一般会計予算の内訳



市税 / 市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、市たばこ税など、**交付金・交付税等** / 地方交付税、利子割交付金など、国や県に入る税金の一部が市に交付されるもので、特に使い道が限定されていないもの、**国県支出金** / 特定の目的をもった費用に充てるために、国又は県が市に支出する補助金、委託金など、**繰入金** / 基金(市の貯金)や他の会計からの繰入金、**市債** / 市の借金、**分負担金・使用料等** / 施設の使用料や福祉に関する受益者の負担金など、**その他** / 財産収入、寄附金、繰越金、諸収入



民生費 / 福祉や保育などにかかる費用、**教育費** / 学校や生涯学習などにかかる費用、**総務費** / 市の全体的な管理に必要な費用、**衛生費** / ごみ処理や環境対策、健康づくりに必要な費用、**土木費** / 道路や公園などの整備費用、**公債費** / 市の借金を返済する費用、**消防費** / 消防救急にかかる費用、**商工費** / 商工業振興にかかる費用、**その他** / 議会費、労働費、農林水産業費、諸支出金、予備費



平成
30年度

予算の概要

659億9,868万円

一般会計
354億6,200万円

特別会計
264億7,617万円

企業会計
40億6,052万円

各会計の歳出予算規模

(単位:万円)

会計名	平成30年度当初予算額	平成29年度当初予算額	比較	歳出の伸率(%)
一般会計	354億 6,200	356億 2,500	△1億 6,300	△ 0.5
特別会計	264億 7,617	306億 3,856	△41億 6,239	△ 13.6
南姫財産区事業	2,054	1,743	311	17.8
土地取得事業	6億 5,008	7億 2,807	△7,799	△ 10.7
下水道事業	33億 2,929	44億 7,115	△11億 4,185	△ 25.5
駐車場事業	6,137	6,327	△190	△ 3.0
市営住宅敷金等	484	484	0	0
国民健康保険事業	118億 2,360	141億 6,088	△23億 3,728	△ 16.5
農業集落排水事業	1,314	1,328	△14	△ 1.0
多治見駅北土地区画整理事業	3億 9,935	6億 6,590	△2億 6,655	△ 40.0
介護保険事業	88億 708	92億 3,032	△4億 2,324	△ 4.6
後期高齢者医療	13億 6,688	12億 8,343	8,345	6.5
企業会計	40億 6,052	41億 7,961	△1億 1,910	△ 2.8
水道事業	31億 7,127	32億 844	△3,717	△ 1.2
病院事業	8億 8,925	9億 7,118	△8,193	△ 8.4
総合計	659億 9,868	704億 4,317	△44億 4,449	△ 6.3

※千円未満を四捨五入しているため合計金額と一致しない場合があります

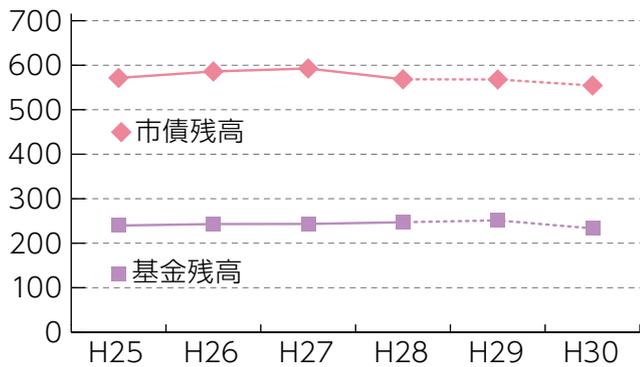
市民一人当たりの一般会計歳出予算はおよそ **317,211円**

()内は前年比

民生費	124,384円	(839円)	公債費	28,311円	(▲2,120円)
教育費	41,498円	(3,192円)	消防費	11,819円	(1,599円)
総務費	34,562円	(▲985円)	商工費	8,913円	(▲217円)
衛生費	31,072円	(2,094円)	その他	5,758円	(▲773円)
土木費	30,894円	(▲2,334円)			

※人口111,793人で計算

市債残高と基金残高の推移



※市債残高は特別会計、企業会計を含む全会計の合計

健全な財政運営を 進めます。

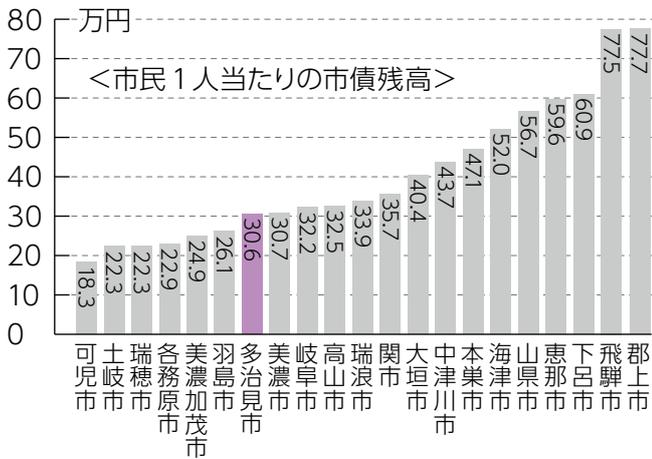
市独自の指標である財政判断指数の見込みは、すべての目標を達成しています。

市の借金に当たる市債の平成30年度末残高見込みは554億円で、過去の大規模事業の返済が進んでいることもあり、若干、減少する見込みです。市の貯金に当たる各種基金の平成30年度末残高見込みは223億円で、合併特例事業債を返済するための市債償還対策基金を取り崩すなどにより、減少する見込みです。

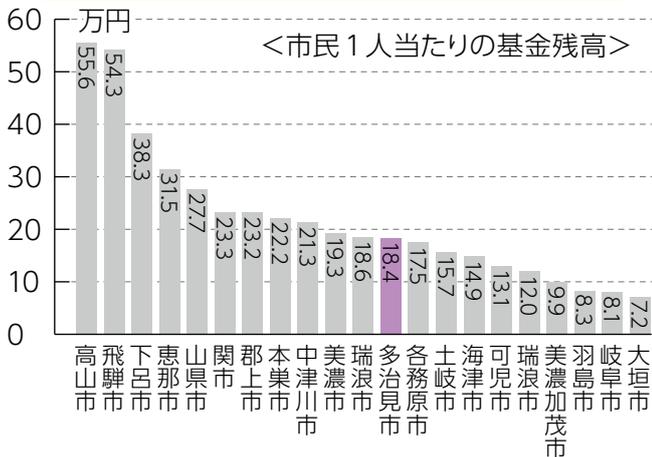
平成28年度決算における県内比較

※普通会計（一般会計と特別会計の一部）

多治見市は**30万6千円**で少ない方から**7番目**



多治見市は**18万4千円**で多い方から**12番目**



財政判断指数 の見込み

償還可能年数

給料のうち、生活費以外のお金を全て借金返済に充てると何年で返済できるかの年数

■ **見込値 6.1年**
▶ 基準値 10年以下 ▶ 目標値 8年以下

経費硬直率

給料のうち、生活費の占める割合

■ **見込値 72.0%**
▶ 基準額 75%以下 ▶ 目標値 72%以下

財政調整基金充足率

特に使い道の決まっていない貯金が、生活費や借金返済額と比べてどれだけあるかの割合

■ **見込値 14.0%**
▶ 基準値 5%以上 ▶ 目標値 9%以上

経常収支比率

給料のうち、生活費と借金返済額が占める割合

■ **見込値 87.8%**
▶ 基準値 91%以下 ▶ 目標値 88%以下

※基準値…「多治見市健全な財政に関する条例」に規定する「財政健全基準」
※目標値…財政状況の継続的な維持、向上のための「財政向上目標」



平成30年度 主要事業

平成30年度当初予算に計上した主要事業について、第7次総合計画で取り組む6つのテーマに分けて紹介します。



精華小学校附属愛児幼稚園パース（外観）



にぎわいと
活力のある
まちづくり

駅南市街地再整備事業費

6,347千円

特定業務代行者を決定し、保留床購入者の確保とテナント誘致を推進

TMO関係事務費

12,712千円

駅南のにぎわいの拠点として、旧渡辺時計店をTMOと連携し改装

(仮)多治見ビジネスプランコンテスト事業費

1,672千円

中心市街地への出店を促す「ビジネスプランコンテスト」を開催

陶産地地場産業販路拡張対策費

16,491千円

住宅や店舗への美濃焼タイル使用に補助し「多治見らしさ」と郷土愛を醸成



※イメージ

地域内交通運行支援事業費

2,800千円 「あいのリタクシー」の運行地域拡大

企業誘致事業費

163,554千円

新規工業団地開発に向けた交通量調査の実施と進出企業へ奨励金を交付



安心して
子育て・子育てする
まちづくり

愛児・精華統合幼稚園建設事業費

149,065千円

精華小学校附属愛児幼稚園の建設に関連する経費（建築工事費、備品など）



精華小学校附属愛児幼稚園パース(遊戯室)

小泉小学校建替事業費

88,594千円 建物設計と事前工事を実施

(仮称)小泉交流センター建設事業費

61,874千円 造成工事と建物設計を実施

高校入学準備資金給付事業費等

2,200千円

高校入学準備資金給付事業と大学生奨学資金給付事業を新設



※イメージ

プログラミング教育推進事業費

434千円

平成32年度のプログラミング教育の必修化に向け、推進委員会やワーキンググループによる調査研究とモデル校事業の実施や教員研修の充実



安全・安心で
快適に暮らせる
まちづくり

体育館施設整備費等

582,376千円

災害時の拠点施設になるよう「感謝と挑戦のTYK体育館」を改修し駐車場を増設



感謝と挑戦のTYK体育館

自動車購入費(単独)

199,677千円

35メートル級はしご車を更新し高層建築物への対応力を強化



※イメージ

交差点改良事業費(ラウンドアバウト)

18,867千円

若松町交差点と大藪町交差点を円形交差点に改良

市営住宅施設整備費

239,658千円

市営住宅の集約化に向け高根団地内に移転者用住宅を建設

中央北分団車庫併設詰所移転整備事業費

2,000千円

築37年が経過し老朽化している中央北分団の車庫併設詰所を新たに移転整備

滝呂台配水池更新事業

90,000千円

滝呂台配水池を更新し、災害に強く安定した送水を確保

旧火葬場施設整備費

35,000千円

新火葬場の完成にともない、旧火葬場を解体



健康で
元気に暮らせる
まちづくり

地域支え合い体制づくり事業費

11,139千円

高齢化の進展に備え、介護福祉に対する住民の対応力向上

予防接種費

259,767千円

小児インフルエンザ任意接種費用の一部助成を開始



※イメージ



市民が互いに
助け合い
学び合うまちづくり

地域集会所施設整備費補助金

21,453千円

地域住民のまちづくり活動を推進するため、補助内容を拡充

自主防災隊防災活動関係費

18,660千円

自治会の自主防災組織への補助を新設



※イメージ



政策を
実行・実現する
行財政運営

市有施設整備調査研究費

6,125千円

公共施設に関する討議会の開催や公共施設適正配置計画のパンフレット作成



※イメージ